

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人理念、あしたか基本方針などを見えるところに掲げ、申し送り時に読み合わせを行い、周知している。			良い理念を掲げられており、読み合わせもできており、ほぼできているの評価。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響もあり、ボランティアの方や学生の受け入れが難しかったが、地域とのつながりを保つことができた。	今はコロナの影響もあり、コロナの収束を待つ必要があるが、地域には役に立ちたいと思っておられる方がおられ、地域の拠点になってもらい、安心した地域づくりの一躍を担ってほしい。		コロナ禍ということもあるが、つながりを保つ努力をしており、ほぼできているの評価。コロナ収束後には地域に出て行ってさらに交流を深めてほしい。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所からの状況報告等を行い、また、会議の場で出た意見を職員とも話し合い、サービスに取り入れている工夫をしている。	会議録を職員に回覧しなかったため、職員にも回覧する必要がある。会議をコロナ対策で訓練室で行っているため、以前のように事務所で行うようになれば職員の意識も変わるかも。		状況報告もできて、会議の場で出た意見をフィードバックもできているのでほぼできているの評価。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市のケースワーカー、包括支援センター等に相談に行ったり、市にFAXにて問い合わせを行ったりと、協力関係が築けている。	コロナ禍において、よその事業所はどうしているかなどの情報収集に、市をもっと動かしても良いのでは。市と共に考えていくという姿勢が大切。		包括に相談に行ったり、市にFAXで問い合わせ等しているため、ほぼできているの評価。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修等を通して身体拘束について学ぶ機会を設け、今行っている介護が身体拘束に当たらないか振り返りを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、身体拘束を行っている利用者がおらず、研修も受けているので、十分にできているの評価。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を通して虐待について学び、職員に周知徹底を図っている。また、接遇、言葉遣いなどの読み合わせを行い、丁寧な介護の徹底を図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待について研修で学んでおられ、虐待事例も起こっていないので、十分にできているの評価。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者で成年後見制度を利用されている方がおられ、実際に後見人と密に連絡を取り合っている。			後見人と常日頃から連絡が取り合えているので、ほぼできているの評価。

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約の前段階で料金、必要品についての説明、施設見学を行い、契約書等も十分に説明し納得して契約していただいている。			事前説明、料金の説明、契約書の説明、ケアプランの説明と、きちんと行っているので、十分にできているの評価。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議や面会時に家族から話を聞くようにし、ケアマネも利用者から要望を伺うようにしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族、利用者の両方から意見、要望を伺っているので、ほぼできているの評価。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人の取り組みとして業務改善提案制度があり、月に1度のスタッフ会でも職員からの意見を積極的に聞くようにしている。			きちんと職員の意見を聞き、離職率も高いわけではないので、ほぼできているの評価。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	資格取得などを支援し、勤務シフトの配慮なども行い、仕事に対するやりがいや向上心につながるよう努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	離職率が高くなく、やりがいがある職場づくりができているので、ほぼできているの評価。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	働きながら資格が取得できるよう支援し、コロナ禍ではあるが研修の機会を設けることで、職員のスキルアップに努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	部署内研修、法人研修、外部研修と幅広く研修に参加し、スキルアップに努めているので十分にできているの評価。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍ではあったが、他部署の研修に参加したり、外部研修に参加することで、できる限りの交流を図ることができた。			グループホーム部会等が開かれていない中で、できる限りの交流はできているので、ほぼできているの評価。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者が重度化している中、洗濯物たたみ、洗濯物干し等、できることはしていただくという考えに基づいた支援ができている。			利用者の能力に応じた手伝い等のプログラムが提供できているので、ほぼできているの評価。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	受診は家族対応で、以前のかかりつけ病院を引き続き利用できるようにし、コロナ禍でもできる限りの面会支援ができている。	地域のお祭りに参加して、懐かしい顔ぶれに会うとなるといいが、今は合併で町から市になった。誰か会いたい人がいないかアンケートをとってみるのも方法の1つ。		かかりつけ病院を利用することで、家族、かかりつけ医と関係が途切れることがないよう図られているので、ほぼできているの評価。

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族との会話の中から思いを汲み取ったり、ケアマネが要望を伺ったりし、意向の反映に努めている。			ケアマネが要望を都度伺って、意向の確認が図られているので、ほぼできているの評価。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアマネがプランを作成する過程で、本人、家族から要望を伺ったりし、担当の職員の意見もプランに反映させるようにしている。	せっかく利用者に担当が付いているので、担当の意見をもう少し取り入れても良いかも。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族、担当の職員と、意見を伺ってプランが作成されているので、ほぼできているの評価。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録だけでなく、情報共有の連絡ノートも作成し、職員誰でも書き込めるようにし、職員間での情報共有が図られている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録や連絡ノートなど、職員間での情報伝達、情報共有が図られており、ほぼできているの評価。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族が受診対応できない時は、職員が同行するなど柔軟に支援し、法人としても見守りネットワークを構築するなどしている。	多機能化と考えると難しいので、まずは地域の福祉の拠点となるように努めてほしい。		介護保険サービスにとらわれない、家族支援等ができていますのでほぼできているの評価。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍ではあるが、ボランティアの方、後見人、福祉事務所等と連絡を取り、利用者の豊かな生活作りに努めている。	ただ市のボランティアセンターに問い合わせるだけではつまらない。出雲郷のなじみの人を呼んだりする努力をしてほしい。あしたかからもボランティアの方に来てほしいという情報発信が必要。		様々な地域資源と連絡を取り合っており、利用者の豊かな生活につながっているため、ほぼできているの評価。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診は入所前のかかりつけ病院を引き続き利用することができ、必要があれば他の科の病院も職員が同行するなどしている。			入所前のかかりつけ病院や、他の科の病院に受診がきちんとできているので、ほぼできているの評価。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には速やかに情報提供書を作成し、病院に情報を送り、退院時にもカンファレンスに参加することで、病院関係者との信頼関係の構築に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時の情報提供、退院前のカンファレンスへの参加等、病院と密に連携が取れているので、十分にできているの評価。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当事業所は看取りの対応はしていないが、契約の段階で重度化した場合の対応等を説明し、特		A. 十分にできている B. ほぼできている	重度化した場合の説明がなされており、住み替えの支援もできているので、十分にできているの評価。

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	養等の住み替え支援を行っている。		C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に1度応急手当の講習を全職員が受けて、緊急時のフローチャート、マニュアルも目の届くところに配置している。			全職員が救急法の講習を受け、マニュアルも整備してあるので、ほぼできているの評価。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回火災訓練と、年に1回水害の避難訓練を実施しており、スキルを身につけるとともに、訓練時には消防署の方にも協力していただいている。	消防団に問い合わせを行ったところ、意宇南班が管轄とのこと。ただ火事があったら出雲郷の全ての班が駆けつけるとのこと。近隣住民にもチラシを配ったり、声をかける予定。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防署の方に来ていただいて火災訓練がなされており、意宇川の氾濫に備えた訓練も実施されているので、十分にできているの評価。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉遣いの読み合わせを行い、常日頃から丁寧な言葉かけを心がけ、孤立されないよう傍にいたりも行き、一人の人間として尊重するよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉遣いの読み合わせなどが行われており、ゆっくり一人一人に関わる姿勢も現れており、十分にできているの評価。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その都度本人の要望を伺い、その意向に沿うような対応を心がけ、本人の暮らしのペースを大切にするよう努めている。			支援の際に本人の要望を伺い、意向に沿うよう配慮されているので、ほぼできているの評価。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者と職員と一緒に食事することで楽しい食事となるよう努めている。また、時折料理の盛り付け、お茶の葉詰めを手伝ってもらったりしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者と職員と一緒に楽しく食事ができ、調理の面でも出来る範囲で作業をしてもらっているので、十分にできているの評価。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養士が不在の中、職員が工夫して献立を考え、食事形態も一人一人に合わせて、糖尿病の方にも量や味付けを配慮している。			食事形態、量などきちんと一人一人に合わせており、献立も工夫されているので、十分にできているの評価。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後の口腔ケアはできる方には自分でしていただき、支援の必要な方は職員が手伝い、義歯も夕食後に預かり義歯洗浄剤に漬けることで清潔を保っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアがきちんとなされており、ほぼできているの評価。町内に往診のできる歯科があるので、それらと連携が取れればさらに良い。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に合った排泄方法を選択し、パンツやパットも適したものを選択し、自立した排泄を促している。また、排便の有無の把握を行い、便秘の予防に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に合わせた排泄方法ができ、排便の有無の確認や便秘予防にも取り組んでおられるので、十分にできているの評価。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人に合った入浴方法で入っていただき、浴室も冷めないよう配慮を行い、快適に入浴できるよう努めている。			利用者の重度化の中、工夫して快適な入浴になるよう努めておられるので、ほぼできているの評価。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安眠できるよう居室の環境や室温などを整え、パジャマに着替える習慣のある方はパジャマに着替え、安眠を支援している。			パジャマに着替えたり、居室の環境を整えたりと、安眠支援ができていますので、ほぼできているの評価。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬を飲みにくい方は粉剤にしたリスプーンを使用し、服薬袋の名前を本人の前で読み上げること誤薬防止にも努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬を飲みにくい方への配慮がなされており、誤薬も起きていないので、十分にできているの評価。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	余暇時間には塗り絵などの趣味活動や、昼食前の口腔体操、一人一人に合った立位体操など、その利用者に合った活動を提供している。	コロナ禍で頑張っておられるのが良くわかる。もう少し何ができて何ができないかの精査が必要。		利用者に合ったプログラムが提供できており、体操も熱心にされているので、ほぼできているの評価。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で制限がある中で、ドライブに出かけたり、散歩に出かけたりと、出来る範囲で外出支援を行っている。	天気の良い日には少しでも外出できるよう努めてみるとともに、外出先の希望の把握を取ってみてはどうか。		コロナ禍でも外出を試み、利用者の気分転換が図られているので、ほぼできているの評価。希望を聞いて出かけられればなお良い。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金を使用することはほとんどないが、お金を所持することで安心する利用者には財布を持たせるなど、配慮を行っている。			財布を持たせるなど安心感を持ってもらえるよう配慮がなされており、ほぼできているの評価。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年末に年賀状を送ったり、家族からの郵便をお渡ししたり、家族からの電話を取り次いだりと、支援できている。			年賀状やお便りのやり取りなど、家族と本人とでやり取りができるよう支援できているので、ほぼできているの評価。

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	建物は木造平屋建てで、日当たりも良く、温もりが感じられる作りとなっている。また、室内はバリアフリーになっており、安心して移動できるようになっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	とても落ち着きある建物で、移動の際に障壁にならないよう段差なども解消されており、十分にできているの評価。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の会話の中から思いを汲み取ったり、ケアマネが要望を伺ったりし、意向の反映に努めている。			要望を伺ったり、認知症であっても一人一人に寄り添うケアができており、ほぼできているの評価。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所前の段階でケアマネ等から情報をいただき、アセスメントも行い、入所後も家族に問い合わせる等、情報収集に努めている。			情報収集、アセスメントがきちんとなされており、ほぼできているの評価。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎朝バイタル測定を行い、体調の変化に気を配り、また入浴の時は皮膚の観察も行い、異常の早期発見に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	バイタル測定、緊急時の受診など、利用者の安全が確保できるよう支援ができているので、十分にできているの評価。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その都度本人の要望を伺い、その意向に沿うような対応を心がけ、本人の暮らしのペースを大切にしよう努めている。			支援の際に本人の要望を伺い、意向に沿うよう配慮されているので、ほぼできているの評価。
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所の段階で物品を新しく購入される方もおられるが、物品は馴染みのものが良いことを説明しており、家で使われていたものを持って来られる方もおられる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	きちんと契約の段階で馴染みの物を持ってきて良いことが説明されており、実際に持参される方がおられるので、十分にできているの評価。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍で制限がある中で、ドライブに出かけたり、散歩に出かけたりと、出来る範囲で外出支援を行っている。	既存の外出はそれはそれで良いとして、本人の行きたいところなど、まずは希望を取ってみてはどうか。		コロナ禍でも外出を試み、利用者の気分転換が図られているので、ほぼできているの評価。希望を聞いて出かけられればなお良い。

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が重度化している中、洗濯物たたみ、洗濯物干し等、できることはしていただくという考えに基づいた支援ができている。			利用者の能力に応じた手伝い等のプログラムが提供できているので、ほぼできているの評価。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は利用者に寄り添う介護を心がけ、習字や趣味活動、体操など、活動的なプログラムも提供し、支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に寄り添う支援、プログラムが提供でき、いきいきした生活が送れるよう努めているので、ほぼできているの評価。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個室に閉じこもることなく、日中はホールで過ごしていただき、他者と関わったり交流ができるよう配慮している。	まずは地域の拠点となるよう努めてみる。介護度1が多いと考えると、もう少しできるのではと思う。		利用者が孤立されず、他者と関われるよう配慮がなされているので、ほぼできているの評価。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や他の利用者と会話を通して触れ合いながら、健康にも留意しながら楽しく安心して生活していただいている。	職員と利用者との関係がよく、雰囲気は良い。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が表情良く過ごせる、笑顔が出て過ごせるよう支援しておられ、また、健康面にも配慮されており、十分にできているの評価。